

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長  
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第8号を下記のとおり発表したので送付します。

平成24年度病虫害発生予報第8号

平成24年10月26日  
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	少
	コナガ	少
	ハスモンヨトウ	少
	アブラムシ類	並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月20日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月23～24日の巡回調査によると、発生圃場率が46.2%で平年(42.3%)並であった。

ウ. 10月19日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温及び降水量は平年並とされており、発生を助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 10月20日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月23～24日の巡回調査によると、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、発生圃場率は平年(ハクサイ22.0%、キャベツ13.9%)より低かった。

ウ. 10月19日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温及び降水量は

平年並とされており、発生を助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は0頭で平年（1.8頭）より少なかった。

イ. 10月23～24日の巡回調査によると、ダイコン、ハクサイ及びキャベツでの発生は認められず、発生圃場率はダイコンでは平年（67.6%）より少なく、ハクサイ及びキャベツは平年（ハクサイ13.1%、キャベツ18.2%）よりやや少なかった。

ウ. 10月19日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温及び降水量は平年並とされており、発生を助長する条件ではない。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は303頭で平年（1120.1頭）より少なかった。

イ. 10月23～24日の巡回調査によると、キャベツ、ハクサイでは発生を認めず、平年より少なかった。

ウ. 10月19日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温及び降水量は平年並とされており、発生を助長する条件ではない。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～4半旬の飛来数は138頭で平年（154.1頭）並であった。

イ. 10月23～24日の巡回調査によると、ダイコン、キャベツでは発生を認めず、発生圃場率は平年（ダイコン4.5%、キャベツ2.8%）並、ハクサイでの発生圃場率は9.1%で平年（4.4%）並であった。

ウ. 10月19日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温及び降水量は平年並とされており、発生を助長する条件ではない。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。アドレスは、  
[http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec\\_sec1=239](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=239) です。